

Shin Club 15

㈱辰 通信 Vol.15

June 2001年

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-24-4-7f

Phone: 03-3486-1570 Fax: 03-3486-1450

今月のトーク 「学校」

高田馬場で予備校を建てています。表通りの今までの本部校舎をオフィスに転用し、以前から取得してあった近隣の敷地に新校舎を建設するのです。設計にあたって、いくつかの会社の中で弊社のアイデアが採用されました。

学校には看板が必要。実際は先生というのが一番の看板ですが、目に見えない形で、今までにない看板を建物に設置しようと考えた結果、設計家は中に動く人間を見せるというコンセプトを提案しました。

アリの巣づくりを観察する実験を思い起こしてみてください。透明の亚克力板が合わさった箱の中に砂を入れ、その上からアリを入れると、どんどん巣作りを始めます。思わず見入ってしまいますね。同じように階段室などを外部にすることで、若い人の動きを見せるようにすると、街に活気を与えます。

予備校という、昔は優秀な先生と机と黒板があればよかったのですが、学生数そのものは激減の一途をたどっています。ましてや不景気、浪人生の数は本当に少ないので、この予備校でも現役の中高生の確保に力を注いでいます。特に女子生徒は、きれいなトイレ、清潔な空間、かっこいい建物にあこがれます。教室は定員を1クラス40人に抑えた少人数教室になっています。パーテーションをはずせば80人教室にもなります。週末は各種検定試験、また大学入試の会場にも貸し出すなどフレキシブルな利用に対応できます。

実はこの予備校は、一般大学の入試だけでなく別の需要にも応えようと、既に通信制の学校も視野に入れていきます。ご存じのよ

うに、今、いじめや学校の先生への不応、管理教育への不満などから不登校になっている生徒が全国的に増えています。最終的には学校へ行きたい子供たち、いわゆるフリースクールでは大学入試の受験資格をとることができません。しかし通信制高校ならばその資格を得ることができるのです。「でも家で勉強するなら建物はいらないうい」と言いたいところですが、家庭での自己学習だけではやはり卒業はむずかしいそうです。週のうち何日かは登校し、親身に相談にのってくれる指導者と話し合い、自分の目標を発見することが不可欠だそうです。そこで、本人たちにカリキュラムを設定してもらい、服装も髪型も自由な環境の中で自分自身の進路を決めていくというものです。この予備校では明年の学校運営開始を前に、現在サポート校をスタートさせていますが、評判は上々とのことです。

学校の話を考えていたら、週末に恐ろしい事件が起きました。身の毛がよだちました。自分の子が小学生の頃は、現場の先生たちから安全管理の難しさをいつも聞いていました。<屋外プールは何を入られるかわからないから水泳の授業はやりたくない> <授業開始前の部活練習は責任が取れない> <下校時刻を過ぎたら生徒は早く帰宅させたい> <週5日制導入に際し、学校設備を利用した課外活動の充実を保護者は望むが、自分たちも休みたい> <防災拠点としての役割もあるが施設管理や有事の際の地域との連携など対応は大変> 等々。「開かれた学校」は、先生たちの負担を軽くし、子供の教育にも必要ですが、学校の設計、設備、そして管理というソフトも見直さなくてはならない時代になったということですね。



作品介绍



T-HOUSE (渋谷区)

渋谷から代官山へ抜ける、静かな住宅街に住宅兼オフィスが建ちました。デザイナーであるお施主様の女性らしい感覚が反映された、しゃれた住宅です。最上階の吹抜け部分は大きく円形にえぐられた天井をキャットウォークが回り込み、とても明るい空間になっています。(写真はお施主様自身の撮影によるものです)

用途:住宅・共同住宅
RC造 ラーメン
地上6階 塔屋1層
建築:30.25㎡
延床146.48㎡
竣工:2001年6月
監理:㈱辰

TOPICS

「恵比寿ビル 地鎮祭」 (6月5日) 渋谷区

グラフィックデザイナーのお施主さまの事務所です。鉄骨ALC造、カーテンウォール、地下1階、地上3階の建物です。今年12月末、竣工予定です。



「吉祥寺の家 改修工事」 (6月21日引き渡し予定)

築20年のRCの住宅を改修しています。建設会社で設計の仕事をするオーナーが設計をされています。躯体を生かしつつ、サッシやデッキの木を変更しています。一方で窓枠は以前の材も生かしたり、空調設備のスペースを本棚にするなど、工夫がいっぱいです。



「ユニホーグループ 情報管理システムに関する勉強会開催」 (6月1日) 会場:㈱辰

ユニホーグループでは、「近代工場」戦略として、月に一度勉強会を開催しておりますが、今回は、弊社が構築している資金管理システムをとりあげました。

新会社としてスタートした我々は、過去の経験から、すべてを予算化し、資金繰り化する **資金繰りの機械化** を実行しています。当初「Excel」でスタートして、今は「Access」で手作りのシステムを運営しています。

会社を自動販売機に見立てて、会社に仕事をすると「業務給」、利益をあげると「業績給」、価値を高めると「人財給」ができるという **給与の自動計算** を目指しています。工夫と努力に応じて会社と社員が経費と利益を分配するのです。自分の給料は自分で決めようという意志を社員に持たせませう。

さらに経営そのものも単純化して、機械に任せる **経営の機械化** を図ります。今、求められているのは、新しい経営ではなく、新しいビジネスです。「経営＝システム」は単純化して優秀な機械にまかせ、人間の力は、「お客様のわがままにとことん応える真の建物づくり」に向けなくてはならないのです。100%機械化された「経営」、この機械を全社員がいかに乗りこなすかが勝負です。

経営は機械にまかせて、社長も先陣を切って仕事に取り組むまなくてはならないと考えています。弊社代表と資金管理担当者の説明の後には、各参加者の方々から活発な質問・意見が寄せられました。



WHAT'S NEW

～ 建築見て歩きガイドの決定版～

「東京を歩こう」 建築グルメマップ1 (東京編)

(編著者:宮本和義 + 建築知識編集部、発行元:エクスナレッジムック)

月刊「建築知識」で連載された「建築採集紀」の東京版です。写真点数900、収録建築数1,800にもおよぶマップはほかではお目にかかれませんが、建築マニアNo.1と自他ともに認める、グラフィックデザイナーの川畑博哉氏が地図を担当、都内の魅力的なオイシイ建築を見て回れる「建築グルメマップ」です。便利な文庫本サイズになっているので、バッグに入れて、さくさく歩けば、自然に楽しい建築と出会えるというものです。弊社施工の「オムニクォーター」や「BALCON」も掲載されています。



INFORMATION

「レンタルサーバーの移行」 (6月1日)

今までのサーバーから利用料金が割安なレンタルサーバーに変えました。移行の前後数日はホームページやメールの送受信が、不安定になることもあるとのことです。当該日、ご迷惑をかけたお客様がいらっしゃいましたら、あらためてお詫び申し上げます。

なお、現在「掲示板」がリニューアル作業につき、ご利用できなくなっております。今しばらくお待ちいただきますようお願い申し上げます。